



わかくさだより

入間わかくさ
高等特別支援学校
TEL: 04-2941-5771
FAX: 04-2964-774

令和2年8月25日 第5号

ホームページアドレス: <http://www.wakakusa-sh.spec.ed.jp>



「少し長い2学期の始まり」

校長 炭谷 渉

少し長い2学期が始まりました。ウイズコロナの生活と共に、しばらくは熱中症に注意しながらの活動になります。

夏季休業中の教職員の新型コロナウイルス感染に関しましては多くの方に御心配と御心労をおかけしました。幸い、生徒との濃厚接触はなく感染は認められませんでした。「産業現場等における実習」の実施に一部影響がありましたが、最小限に抑えることができました。感染者発生の発表後においても、保護者の方を含め関係者の皆様の冷静な判断により、大きな混乱もなく収束に向かうことができました。まことに感謝いたします。保健所の校内調査も入り、校内の感染拡大防止対策は適切であるとのお話もいただきました。

さて、我々は今回のケースで多くのことを学びました。今後も感染拡大防止に取り組む上で、確認しておくべきだと私が考える以下の事項をみなさんと共有したいと思います。※あくまでも私見です。

○無症状感染者が市中にいると心得る

症状が出て初めて、検査により感染が分かります。そして、濃厚接触者の特定が始まります。※濃厚接触者の特定は保健所が実施します。

あえて言えば、私も無症状感染者かもしれないということです。

○食事（会食）の場面は要注意

感染者と昼食（会食）を共にした者が濃厚接触者として特定され、検査の結果、無症状の感染者1名が判明しました。一定時間マスクを外す食事（会食）の場面で濃厚接触者が特定されたケースです。

※校内での給食や昼食場面では感染防止対策を行っています。

○マスクの重要性を再認識

人との接触時は必ずマスク着用を心がけることが、濃厚接触者に「ならせない」「ならない」ために重要です。